

## 若園小学校における新型コロナウイルス感染症対応について I

# R3 年度版

北九州市教育委員会作成「学校・幼稚園における新型コロナウイルス感染症対応保健マニュアル」に基づいて、若園小学校の感染予防策を決めています。

### 最重点課題 共有するものにふれる時は、その前後に必ず手洗い・消毒をする

- 教室環境について
  - ・スイッチ類やパソコンについては、担任が操作する。(電灯、扇風機、エアコンなど)
  - ・児童下校後、消毒チェック表に基づいて、消毒を行う。
  - ・教室や廊下で、日常使用しないものは、別室へ移動。
  - ・複数名がさわもの(学級文庫や学級の辞書類)は教室に置かない。
  - ・当番カードや名札カードなどにさわらないよう指導する。(可能な限り撤去、動かさない掲示物で代用。)
  - ・窓、ドアは開放し、児童がさわらないようにする。
  - ・トイレの使用は、手洗いや3密を避ける等の指導を徹底する。手洗い場は、複数個所を使う。
  - ・学習用具については、手指の消毒を徹底し、最小限で使用させる。
  
- 児童の持ち物について
  - ・教材を配布や回収する場合は、他の児童にさせない。(担任が行う。または順に児童にさせる。)
  - ・学習中にやむを得ず取りに立つ場合は、分散して取りに行くようにする。(極力避ける。)
  - ・道具を貸し借りはしない。
  - ・マスク忘れの場合は職員室で貸与するが、後日新品を返却する。(清潔を保って持参)
  - ・学校に置いておく教材(芸能教科等の教科書)は友達のものと同様に混同しないようにして棚などに保管する。
  - ・水筒は後ろのたな、廊下などに置き、お茶は3密にならないように順に飲む。
  
- 学習のスタイルについて
  - ・正面を向いての学習とする。
  - ・発表は前を向いて(教師の方を向いて)行う。
  - ・児童が前に出て黒板に書くことは避け、ホワイトボードなどを活用する。
  - ・机間指導は必要最小限行う。※教師の前に並ばせて待たせることは避ける。
  - ・班活動やグループ活動や児童間の話し合い活動は必ずスクールシールドを装着する。
  - ・登校時(8:30まで)は、席について待つ。
  - ・屋外での学習(理科、生活科、体育)は、間隔を取って行うよう常に声かけを行う。
  - ・最初の学習ルールを徹底する。質問は黙って手を挙げる、となり(前後)の人と話さない。  
※もの(学習道具、プリントなど)のやり取りをしない など
  - ・図書室の利用は、間隔をとって静かに読む。
  - ・理科、家庭科、図工、外国語活動は、状況に応じてシールドを使ったりスクール形式の机の配置で間隔をとるなどの工夫をしたりする。
  - ・辞書の使用については、個人の辞書を使う。持っていない児童には、学校の辞書を貸し、同じ児童が使うようにする。
  - ・特別教室を使用するときは、職員室黒板に必ず記入する。
  - ・係活動は、一人1役など、3密を避けてできる活動をする。
  - ・教職員は、マスクを着用して授業等にあたる。

○ 休み時間について

- ・ 教室を出るとき、入るときに動線が重ならないよう、教室の前から出て、後ろから入るなど工夫をする。
- ・ 昼休みの教室でのおしゃべり、教室内の移動は、常に声かけをして指導する。
- ・ 一人遊びの内容を例示し、徹底する。友達と身体接触がある遊びは禁止。  
してはいけない遊び（友達に直接接触れるもの）・・・おにごっこ、手をつないで遊ぶ等  
※ 休み時間前後の手指の消毒を徹底する。
- ・ 中休み、昼休みの終了時、手洗い歌などを全校放送し、常に意識させるようにする。
- ・ 雨の日の過ごし方を確認し、徹底する。また、各クラスで過ごす。